国土交通省近畿地方整備局

Kinki Regional Development Bureau
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所 豊岡市 資料配布	配布日時	平成２９年２月１７日 １４時００分

件名	**『円山川タイムライン連絡会』を発足！** ～防災関係機関が連携し、大規模水害時の危機管理能力を強化！～

概要	防災関係の１７の機関が連携し、大規模水害時の危機管理能力を強化及び、防災・減災機能の向上を目的とした「円山川タイムライン連絡会」を発足。そこで、「円山川タイムライン（案）」を策定します。 ●開催日時：平成２９年２月２１日（火）１３時～１５時 ●開催場所：豊岡市立交流センター「豊岡稽古堂」（３階交流室） ●参加機関：豊岡河川国道事務所、豊岡市、近畿地方整備局、 大阪管区気象台、神戸地方気象台、 兵庫県水防本部、兵庫県企画県民部災害対策局、 兵庫県但馬県民局、兵庫県警察本部、 豊岡土木事務所、豊岡南警察署、豊岡北警察署、 豊岡市消防本部、西日本電信電話（株）、 WILLER TRAINS（株）、全但バス（株）、 関西電力（株） ※本会議は**報道関係者のみの公開**とさせていただきます。 ※撮影は議事に入る前までとします。

●「タイムライン」とは、事前防災行動計画であり、大型台風の接近・上陸などによる大規模災害の発生を想定し、関係者が事前にとるべき行動を「いつ」「誰が」「何をするか」に着目して予め時系列で整理したものです。
●「円山川タイムライン」の策定により、関係機関の更なる連携が進み、大規模水害時の危機管理能力が強化され、防災・減災のための機能が向上します。

取扱い	――――――――――

配布場所	但馬県民局県政記者クラブ、豊岡市政記者クラブ

問合せ先	国土交通省　近畿地方整備局　豊岡河川国道事務所 副所長　寒川（そうがわ）　雄作（ゆうさく）　　調査第一課長　湯浅（ゆあさ）　武（たけし） 電話　０７９６－２２－３１２６（代表） 豊岡市 防災監　垣江（かきえ）　重人（しげと） 電話　０７９６－２３－１１１１（代表）

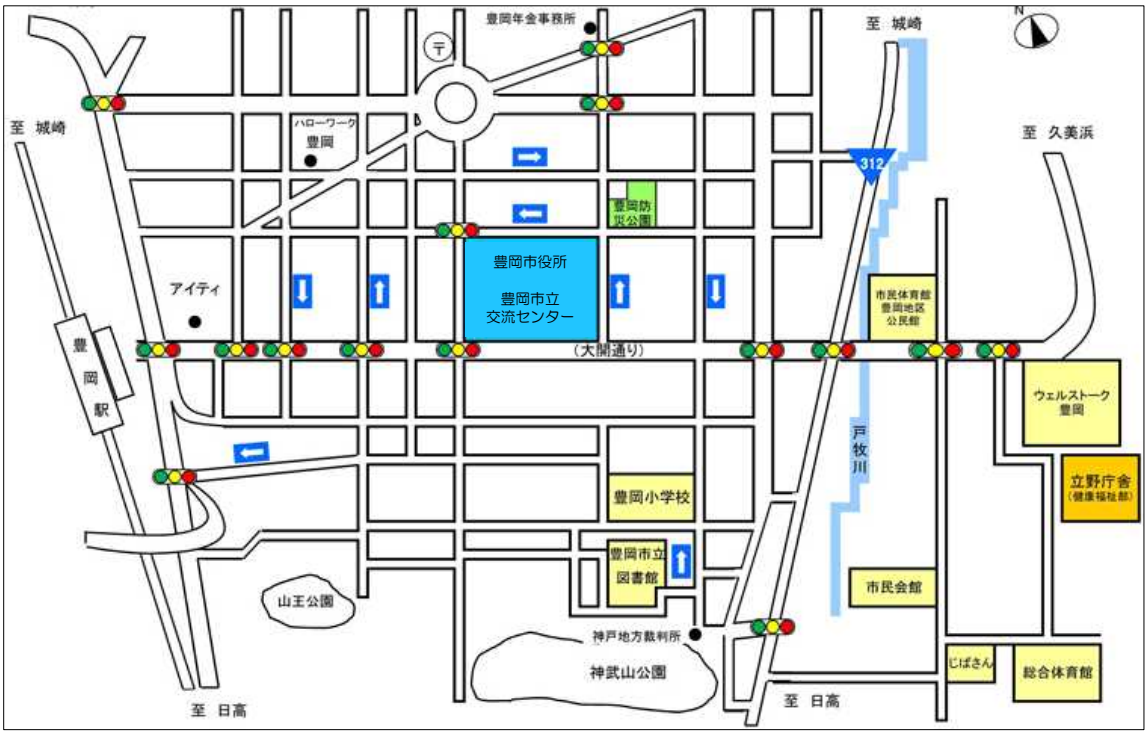
『円山川タイムライン連絡会』を発足！

～防災関係機関が連携し、大規模水害時の危機管理能力を強化！～

防災関係の１７の機関が連携し、大規模水害時の危機管理能力を強化及び、住民への防災・減災機能の向上を目的とした「円山川タイムライン連絡会」を発足。そこで、「円山川タイムライン（案）」を策定します。

●開催日時：平成２９年２月２１日（火）１３時～１５時
●開催場所：豊岡市立交流センター「豊岡稽古堂」（３階交流室）
●参加機関：豊岡河川国道事務所、豊岡市、近畿地方整備局、
大阪管区気象台、神戸地方気象台、兵庫県水防本部、
兵庫県企画県民部災害対策局、兵庫県但馬県民局、
兵庫県警察本部、豊岡土木事務所、豊岡南警察署、
豊岡北警察署、豊岡市消防本部、西日本電信電話（株）、
WILLER TRAINS（株）、全但バス（株）、関西電力（株）
●次　　第：
１．設置要綱（案）について
２．委員長挨拶
３．議　　題
円山川タイムライン（案）の概要及び運用並びに今後の運用について
４．閉　　会
副委員長挨拶

※本会議は**報道関係者のみの公開**とさせていただきます。
※撮影は議事に入る前までででお願いいたします。

●「タイムライン」とは、事前防災行動計画であり、大型台風の接近・上陸などによる大規模災害の発生を想定し、関係者が事前にとるべき行動を「いつ」「誰が」「何をするか」に着目して予め時系列で整理したものです。
●「円山川タイムライン」の策定により、関係機関の更なる連携が進み大規模水害時の危機管理能力が強化され、防災・減災機能が向上します。
●タイムラインは、平成 27 年 9 月の関東・東北豪雨を受けて国土交通省が策定を推進しています。
●自治体が、多数の防災関係機関と連携して策定するタイムラインは、兵庫県では１例目です。
●「円山川タイムライン」は、平成２９年出水期より実際の台風等の防災活動において運用を開始します。
●運用結果、訓練による確認等を通して，継続的な改善を図ります。

【開催場所】
豊岡市立交流センター「豊岡稽古堂」（３階交流室）
住　　所：兵庫県豊岡市中央町２番４号
電話番号：０７９６－２３－１１１６